

令和6年7月10日

学び続ける教師コミュニティ  
2024 夏 教育実践福島ラウンドテーブル  
～ NITS・福島大学コラボ研修 ～

本学大学院教職実践研究科（教職大学院）では、新しい教員研修の形を目指した学び続ける教員を支えるコミュニティを形成すべく、教育実践福島ラウンドテーブルを継続して開催しています。

17回目の開催となる今回は、来場型（福島大学共通講義棟）とオンライン型（Zoom）のいずれかを選択できるハイフレックス型で開催いたします。

午前の部における基調講演では、秋山 美紀 氏（武蔵野大学ウェルビーイング学部 学科長・教授）より、『教員自身がウェルビーイングを保ちながら、より良い学校づくりをするには』のテーマでお話をいただきます。講演内容は「ウェルビーイングは何か、学校でどのように活用するか模索していきたい。そして教員は、時には自分のことは後回しにして、生徒に献身することもあるであろう。しかし、生徒に質の高い教育をするためには、まず教員自らのウェルビーイングを整えることが必要である。そのために必要なセルフ・コンパッション（自分への思いやり）は、生徒の対応に苦労しうまくいかない時にこそ、必要以上に自分を責めずに前を向いていけるカギとなる。」を予定しています。

午後の部におけるラウンドテーブルでは、校種、職種など立場を超えた少人数のグループでの交流を行っていきます。参加者が日常の実践で得た成果や抱える問題等について意見を交換し、多様な視点から問題解決のヒントを得たり、新たな気づきや関心を高めたりすることで、未来を拓く“生きる力”を育む創造的な教育実践の展開につなげます。

福島県内外から多くの教職員、教育関係者、研究者、学生、保護者・市民の方々にご参加いただき、教育に関するお互いの学びを深めていきます。

- ◆ 日時：令和6年8月9日（金）10：00～16：00
  - ◆ 方法：ハイフレックス開催（福島大学共通講義棟 + Zoom）
  - ◆ 主催：福島大学大学院教職実践研究科
  - ◆ 共催：福島県教育委員会
  - ◆ 後援：福島県市町村教育委員会連絡協議会 ほか
- 詳細につきましては、別紙チラシをご参照ください。

（お問い合わせ先）

福島大学人間発達文化学類支援室

電話：024-548-8103 FAX：024-548-3181

メール：ningen@adb.fukushima-u.ac.jp

「NITS・福島大学大学院コラボ研修」

学び続ける教師コミュニティ

2024夏 教育実践福島

ラウンドテーブル

日時

2024年 8月 9日（金）  
10:00～16:00 開場 9:30

参加無料  
要 事前申込

7/19 金  
まで

会場

来場型 福島大学 共通講義棟  
オンライン型 Zoom

ハイフレックス型で開催  
来場・オンラインどちらでもOK！

プログラム

午前の部 10:00～12:00

基調講演

教員自身がウェルビーイングを保ちながら、  
より良い学校づくりをするには

講師

秋山 美紀 先生

武蔵野大学ウェルビーイング学部 教授

午後の部 13:10～16:00

学びのコミュニティ ラウンドテーブル

日々の教育活動や教育に関して感じていることや課題、悩み等について少人数  
のグループで自由に語り合います。

お申し込みは  
こちらから

報告者も大募集！

主催 福島大学大学院 教職実践研究科

共催 福島県教育委員会

後援 福島県市町村教育委員会連絡協議会 福島県都市教育長協議会 福島県町村教育長協議会  
福島県小学校長会 福島県中学校長会 福島県高等学校長協会 福島県特別支援学校長会  
福島県国公立幼稚園・こども園協議会 公益財団法人 福島県私立幼稚園・認定こども園連合会  
福島県私立中学高等学校協会 福島県公立学校退職校長会 福島県PTA連合会  
福島大学人間発達文化学類同窓会 福島大学人間発達文化学類後援会

【教職員支援機構とは】

独立行政法人教職員支援機構は、教職員に対する総合的支援を行う全国拠点として、  
国の教育政策上必要とする研修の効果的な実施や調査研究等を通じ、教職員の資質・  
能力の向上に寄与する組織です。  
英語表記である「National Institute for School Teachers and Staff Development」から  
「N. I. T. S.」の頭文字を取って、「NITS（ニッツ）」を略称としています。

